



問 国保病院の運営体制は

**答 規模を含め課題克服を
検討する**

△清水議員▽
一、町立病院の夜間診療・訪問診療はいつから再開されるのか。また看護師確保の抜本的対策はあるのか。
町民から現場責任者である病院長の説明を聞きたいという意見が

△長屋町長▽
一、新規採用看護師が職場に慣れるまで、もう少し時間がかかる。夜間診療は年内の再開訪問診療は体制が整い次第の再開を目指したい。また看護師確保対策では、複数年契約や正職員への登用を考え

△清水議員▽
現在看護師紹介所等を通じて募集しているが、合わせて管理職看護師・各検査技師も募

△長屋町長▽
管理職候補者は能力等を見極めることも必要なので、採用者の中から選びたい。また技師について定年が近いので早急に確保に向けて動きたい。
紹介手数料の圧縮は必要です。正職員の採用に取り組んでいきたい。
交付金等を除いた実質赤字は約2億5千万ですし、病院の留保金

あるが。
二、レントゲン・血液検査技師は各1名しかいない。今後増員する計画はあるのか。
三、今回新規採用看護師に赴任手当を支給した。短期離職の場合返還してもらうのか。
四、町職員看護師は7割が准看護師だが、契約看護師は正看護師が多い。将来の管理職候補育成の長期的展望はあるのか。
五、契約看護師は公営住宅や民間住宅に住んでいる。緊急時にすぐ採用できるよう、ある程度の家具等を備えた住宅を確保すべきでは

ていきたい。更に病院長は現場管理責任者として指揮しており、夜間診療は町の責任と考えている。
二、緊急検査が必要なときは、二次医療機関に救急搬送で対応している。2名体制は考えていない。
三、短期離職した場合でも赴任手当3万円の返還義務は考えていない。
四、以前、勤務しながら正看護師資格を取得した職員がいた。現在はいいないが意向調査をして検討したい。また正看護師の募集を行っていききたい。
五、滝上町では最低でも1年以上の契約を考

集してみてもは。ただ紹介所を利用すると手数料がかかる。看護師確保のためには仕方ないが、その事を町民に告知してはどうか。
昨年、3億円の赤字だ。二千八百人の町で現状維持が良いのか。別の手段はないのか。前例にとらわれることなく、町民の福祉、安心の医療とは何かを考える時期に来ていると考えるが。

△清水議員▽
このままでは病院経営が経ちいかなくなることはわかっていると。例えば民間救急搬送業者を使えば、年間3千万程度と聞いている。また医療スタッフを乗せても良い。そうすれば夜間診療体制をとらなくても町民は安心かもしれないし、財政的負担が減るかもしれない。
広く検討する必要があると考える。

一般質問

問 公住設計の見直しは

答 計画的な配置と利便性を確保する

△清水議員▽
 一、現在、町内に247戸の公営住宅（公住）があり、幸町の幸和団地がその近辺で建て替えられている。これではいつまでも公営住宅が分散する。長期的に考え、もう少し集めてはどうか。
 公住入居者は半数近くが60歳以上で、うち7割が単身者です。また、町内には高齢単身者が多数いると考えま

△長屋町長▽
 一、公住建設は、バランス良く配置することを念頭に進めている。ただ例外もあり、地域の要望によっては移転建て替えしたところもある。ただ現入居者住み替えが多いので、地域コミュニティの維

△清水議員▽
 病院は建設後40年経っている。公住の建て替えを現在地優先にする、病院建設地は現在地周辺となるが、長期展望を聞きたい。

△長屋町長▽
 病院建設場所は町民と議論して決めるべきと思うが、私は基本的には現在地かと思う。幸町に高齢者を集めるのではなく、入居者が住む場所を決める。町内のコミュニティの形成を考えると、高齢者と若者が混在している方が望ましいと思う。

持のため、現在地で建て替えている。また町では高齢者が公住に入居しやすいような政策をとっている。
 次にコンパクトシティー化ですが、高齢者は病院近くに住みたい方が多いのも実情です。ただ団地の配置はまちづくり上、重要なので検討していきたい。
 二、現状の公住は、除雪や避難経路の確保が容易でないところがある。今後、意向を確認し順次整備していきたい。
 三、公住設計では、ユニバーサルデザインの採用、森林認証材活用、景観条例に沿った色彩等のコンセプトを持つて設計している。

また幸町を高齢者優先と考えるのか。であれば、濁川とか他地区の方に入居希望を聞いて、幸町に新築していく必要があるのではないか。
 他自治体住宅を視察して感じた事は、最初から採光・除雪・避難経路・灯油タンク置き場等を勘案して建てれば良かったかなと思う。今後あけぼので公住建設が始まると聞いている。その際には住民の意見を取り入れることが必要と考えるが。

現在建築中の公住は入居者の希望も取り入れて作っている、住民の不便さはかなり解消されていると考え

△清水議員▽
 高齢者が病院への利便性を考え幸町に住みたいのであれば、そこに重点的に新設するよう検討してもらいたい。